

保護者の皆様

平成30年7月19日

豊見城市立豊崎小学校  
校長 城田 由勝  
(公印省略)

## 夏休みの過ごし方

いよいよ、子どもたちが楽しみにしている夏休みがはじまります。今年度は7月21日から8月29日までの40日間です。有意義な夏休みにしてほしいものです。

夏休みになると生活リズムがゆるみがちになります。より良い基本的な生活習慣が維持できるようにしましょう。

家庭や地域において、主体的な体験活動を行わせ、心身を鍛え、豊かな心を育てるよい機会です。

お子さんが充実した生活を送り心身ともに成長するように、ご家族で協力してお子さん自身が実行できる計画を立てさせてください。

### 1. 生活の基本として考えたいこと

#### (1) ゆとりをもって、家族団らんの機会を・・・

①子どもの成長に応じた家庭における役割分担をきめて実行させましょう。

②家庭での団らんの機会を多くし、和やかな雰囲気をつくりましょう。

③親子で、良書やよい映画、講演等に接する機会を多く設けましょう。

(学校図書館は平日の午前中に開館していますが、児童の登下校は保護者の責任の下でお願いします。開館日は図書館だよりをご参照ください)

④他人を思いやり、忍耐強い子に育てるようにしましょう。

⑤地域の子ども会活動や行事などに積極的に参加させ健全育成を図りましょう。

#### (2) 自主性と自律心を育てる機会に・・・

自主性や自律心を育てるため、お子さんの発達に合わせて、休みに入る前に次のことなどを話し合ってください。

①1日の生活計画について

②勉強や遊びの約束について

③健康で安全に過ごすには \*健康、安全については徹底をお願いします。

④家庭の一員としての手伝い等(勤労と責任)について

#### (3) 体験的な活動を・・・

①各家庭で、子どもと共に活動する休日の過ごし方について工夫しましょう。

②親子で自然観察、植物栽培、動物飼育、ボランティア等体験の機会を多く設けましょう。

#### (4) 昔話をしてあげる機会を・・・

今の生活になるまでには、どんなくらしがあったかを、一家団らんの時に話してあげてください。ご両親はじめ、おじいさんやおばあさんの苦労話は、子どもに感銘を与え、現在の自分の生活を見つめ直すよい素材になります。

## 2. 家庭の指導で大切なこと

### (1) 安全な生活指導

#### ①交通安全

子どもの交通事故を調べてみると、路上での遊び、道路の飛び出し、車の前後から横断、自転車での事故が多いようです。

※道路を横断するときは、必ずストップして右、左、右を確認して安全を確かめてから手を挙げて渡りましょう。飛び出しをしてはいけません。

※自転車に関する乗り方やマナーでは下のことに注意しましょう。

★道路で乗り回す遊びはやめましょう。(自転車の飛び出し事故が増えています。)

★遠出の場合は、保護者と一緒に出かけましょう。

★自転車の二人乗りは危険ですのでやめましょう。

★自転車を点検し、ブレーキなど故障がないか整備しておきましょう。

※ローラースケートやキックボード等の遊び方も大人がよく見て注意をしてください。

#### ②不審者、誘拐等の注意

小学生の拉致・殺傷事件など憂慮すべき事件が発生しています。

★見知らぬ人から誘われても絶対についていきません。「い・か・の・お・す・し」

★身に危険を感じた時には、逃げるか大声で助けを求めましょう。

★見知らぬ人から金品をもらったり、車に乗ったりしてはいけません。

#### ③あそびの注意

★水泳には必ず保護者と一緒に行きましょう。

★遊泳禁止区域では、絶対に泳ぎません。

★海水浴は潮の流れや海の深さ、またハブクラゲなどの有毒な生物にも気をつけましょう。

#### ④外出時の注意

帰宅時刻は、午後6時30分です。児童を事故や非行から守るために、その時刻までには、帰宅する習慣をつけましょう。

★夜8時以降の夜間外出をさせないようにしましょう。

★友だち同士だけでの外泊はしません。

★勝手に他人(友だち)の家に入ったり遊んだりしてはいけません。

★ゲームセンターやカラオケハウスなどに児童だけでは行きません。

#### ⑤金銭の取扱い

※小遣いの使い方や小遣い帳などを活用して計画的に金銭教育をご指導お願いします。

★子ども同士でお金の貸し借りやおごったり等をしません。

### (2) 健康な生活のために

○早寝・早起きの習慣をつける。ラジオ体操に参加しましょう。

○暴飲暴食や食中毒に注意し、体の冷えすぎによる夏風邪の予防をしましょう

○食生活の乱れに気をつける。(菓子類やジュースの飲み過ぎ等)

○むし歯や視力回復など専門医に診てもらい治療をしましょう。

○外出時は、必ず帽子をかぶりましょう。

○炎天下での長時間の活動は控えましょう。

○こまめに水分補給をして熱中症を予防しましょう。

### (3) 学習について

☆計画を立てさせ、課題を決めて継続観察や自由研究をしましょう。

☆絵日記や日記を続けてつけましょう。

☆1学期を振り返り、理解が不十分なところを復習しましょう。

☆大自然に触れるよい機会であり、数多く感動体験をさせましょう。

☆読書によって、新しい知識や作者の世界に触れさせましょう。

### (4) その他

◆外出する時は、行き先、用件、同伴者、帰宅時間等を保護者に伝えましょう。

◆万一、お子さまに事故があったときは、学校にすぐ連絡してください。

TEL (840-6530)